

ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/

## 子スズメ猛勉強

公園内で生まれた小鳥たちが順次巣立ちを始めています。水鳥の雛は3か月は雛の時期を過ごしますが、 飛ぶ鳥はあっという間に成長します。えさをねだるシーンは思わず顔がほころびます。







#### 夏が始まる 樹液に集まる

サトキマダラヒカゲ(ヤマキマダラヒカゲ) 下 サトキマダラヒカゲ(ヤマキマダラヒカゲ)真夏になると少し離れていきますが、樹液に集まるチョウとしては先行組。翅を開いてくれないので(さと・やま)の見分けがむずかしいです。その下 コクワガタクワガタは、カプトムシより早く動き始めます。越冬するタイプもいます。隙間を好み入り込むと引きずり出すのは難しいです。木のしがみつきカミニャイギ

コロックのは難しいてす。 木のしかみりさり 弱いです。 一番下 シロテンハナムグリ ハナムグリの多くは蜜や花粉を求めます(花潜り) この種は樹液が中心でいっぱい集合します。カナ ブン、コガネムシ、ハナムグリが間もなくひしめ きます

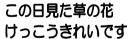












ロクハ公園は伸びた草の多くは刈り取られます。同じ場所で年間に数回刈り取られます。 最後まで観察できないということもありますが、次から次へと後攻の草が伸びてきます。 田んぼのあぜ道のようで、おもしろいです。





ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/

南ゲートとロクハ池の間に今ブタクサが満開、葉は地を這うようにあるのでひょろひょろのびた茎と黄いろい 花が乱立、圧巻です。





#### シロスジで始まる2種の蛾

右 シロスジベニマルハキバガ 樹の上で、離れていても燦然と目立ってました。 ミドリとオレンジ色はくっきりとしています。ガ の仲間では比較的わかりやすい色です多くが擬態 で身を隠すのにこの種は色で威嚇しているのかも しれません

左 シロスジアオヨトウ 少し飛んだので見つけられました。苔むし ている場所に特化した擬態です。確かにシ ロスジがありますが、苔むした感じの翅の ほうがに関心が向きます





# カマキリ幼虫 少し大きくなりました。翅はないの ジャンプ力があり、素早いです。



## キミドリより白っぽく飛ぶと目立ちます。葉の上の個体を見つけて 近くによると瞬時に葉の裏に隠れるか飛びます







### アワフキムシの泡

この日はよく目立ちました。左の写真2枚は すごい水気です。泡を作っている最中だと思 うのです水分がしたたり落ちそうです。この 水分は自分が持っていたものなのか気になり ます。右の写真はかなり大きな泡、泡をとっ て成虫がいるか確認しました。おそらく下の 写真のムネアカアワフキだと思われます







ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/

## 第三回サクランボの日・鳥変身コンテスト 5/8





ロクハ公園のサクラにはたくさんの実が付きます。園内の動植物の採取・捕獲は禁止されているにもかかわらず、あまりにもおいしそうな実の誘惑は、ひそかに獲ったり、ほっといたら鳥に食べられる、と開き直り根こそぎ持って帰る人もいます。「これでいいのか」というイベントです。 鳥は堂々と食べます。素子て種を運びます。サクラの願いはそこにあります。







昨年は、レンジャク、コムクドリ、 アオバト、アカハラクハ等もやって きたので野鳥ウォッチャーが楽しみ にしていたのですが今年はなかった ようです。





## 5/10 キミドリのカエル

ニホンアマガエルを見つけました。ファインダをのぞいていたら背後にもう一匹います。シュレーゲルアオガエル、よく似ていますがまったく別種、最近まで両方ともアマガエルだと思っていました。「アオガエル」です。すっとシュレーゲルアマガエルと思ってました。わかって以来2種の雰囲気が全く違うなと思うようになりました。顔つきも違います。





#### 左の写真 キンポウゲ

少し光沢のある花弁が独特で、毒がある野草として頭の中に入ってます。 甲斐パンド「キンポウゲ」という曲がありますが歌詞には「キンポウゲ」 が出てきません。そのことと関連があるのか今もわかりません。

#### 下の写真 エゴノキの花

こんな樹木があるんだと花の着き方に驚きました無数の釣鐘がぶら下がる。 様はきれいです。いいお天気の日にはちらちら当たる木漏れ日が、灯をつ けたような演出をしてくれます。





ロクハ公園HP www.park-698.net/

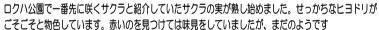
ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/

# 若葉のころ First of May

1969年 BEE GEESが発表した楽曲のタイトルです。私の中には今の季節にピッタリの言葉です。 歌詞の内容を再確認すると忘れられぬ、幼い頃の恋心を歌っていました。思っていた以上にです。 この曲の入っていたアルバムのタイトルが「オデッサ」ウクライナの都市です。









ツツジの上にとまるシオカラトンボ、花に集まる虫のような構図ですが、この。 トンボの狙いは花に集まる虫を捕獲することにあります



左の写真 コミスジチョウ 黒地に白い斑が3列に並んでいるのを確認できますか。 ミスジチョウの仲間の特徴です。一番前の列の白い斑の様子がコミスジチョウとホシ ミスジチョウでちがいます。こちらはコミスジチョウ、またの機会にホシミスジを

右の写真 ニワゼキショウ (庭石菖) 庭に咲くセキショウ (石菖蒲) に似たアヤメ (菖蒲) 科の小さな花です。ここにも菖蒲のパラレルワールド。オオニワゼキショウという種があり ます。見分けるのが難しそうです。背丈はより大きいようですが花は小さいとか

下の写真 ヤマボウシ(山法師)この花の立ちようが人の姿に見られています。白い部分は 花ピラではなく「ホウ」と呼ばれるガクのようなもので、はじめは黄緑で目立ちませんが 少しずつ大きくなり白くなっていきます。この写真にもっと白が増えていきます。ハナミ ズキはこの仲間ゆえにアメリカヤマボウシの別名をもっています。







# 回仍你回意綴

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily

ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/

# 夏日?暑かった

4/25、日中の気温は最高28度でした、一般的に気温は百葉箱の中と考えると屋外で直接感じているのは30度を超えていたかもしれません。長く外に出て、首筋が日焼けした感がありました。



## 川原池のほとりの緑

造園時にはここにハナショウブがたくさん植わっていたようです。 銘板がありますしパンフにも紹介があります。冬の間縁は一切ないのですがいっきにうまりました。今は4種類の植物が生えています。花が咲く順に

①ショウブ しょうぶ湯に使う菖蒲です。ちょうど花が咲きだしました。ハナショウブやアヤメを想像した方には裏切るような形です。 ②ハナショウブ アヤメ・カキツバタといつも比べるきれいな花をつけます。まもなく。

③ガマ アメリカkンドックのような穂をつける蒲です。夏 ④オギ ススキに似た花をつけ背丈も人の背を超えます。秋









琵琶湖畔に行くと圧倒的なミシシッピアカミミガメの多さに 圧倒されますが、公園内では案外クサガメに出会います。数 少ないイシガメにも。亀の登坂力には驚きです。この石の上 のカメの上にのっていたこともあります。







ユリノキ 葉っぱの形から半纏木、花の形から蓮華木、英名はチューリップツリー 思ったより早く開花、今期は花数が少ない

カタバミ 一度生え出すと駆除するのにとても苦労します。種が飛ぶだけでなく、根の部分も年を越して育ちます。 その部分で縁起のいいものとして古来から生活の中にあります。紋に多く使われています。 クローバー シロツメグサですがオランダ経由で入ってきた外来種です。白詰草と書きます。品物の梱包素材として 日本に入ってきたようです。

四つ葉をさかすのはクローバーが多いと思います。葉っぱの形は大きく違うので間違えないと思いますが、案外®の形を書かれる場合があります。そちらは「4つばのカタバミ」です。もっと希少だそうです。



プタナ タンポポモドキの異名を持ちよく間違えられます。よく見ると全く違うのですが 黄色い花だけを見ると間違えそうです。

ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/

# 葉っぱの上

もう若葉の季節に突入多くの木が新しい葉っぱを手に入れ育ちます。 その時期に合わせて多くの虫たちも一斉に動きます。4/18・19





エゴノキの葉っぱが出てきたました。そろそろオトシブミが見られるかと思っていたら、すでにいっぱいぶら下がっていました。 かの丸められた葉っぱです。これを作ったのはエゴツルクビオトシブミ真ん中の写真だと大きさがよくわかります。この手紙の中には卵が産みつけられ、卵から出てきた幼虫が丸められた葉っぱを食べ育ちます。

オトシブミは種類によって葉っぱを選びます。名前の通り「ふみ」を切り落とすタイプもいます。 右の写真はクヌギの木にいたもので前翅の彫金のようなくぼみが特徴です。ロクハ公園で私が確 認したのは5種、まだまだいそうです。

ナミオトシブミ









葉っぱの上ではそれを食草とする虫たちがいます。 草食系のものもいれば、その虫を捕食する肉食系 のものもいます。共食いも含め狩ら動くものとし てれていきます。カマキリの幼虫はすごくたくさ ん生まれてきますが、動くものは餌として食べら れます。葉っぱの上の食物連鎖で頂上にいるのは 鳥かもしれません。

#### オオルリ(おす)↓

夏鳥として今の時期ロクハ公園で見られます。動き始める虫たちがいることを知っているのでしょう。春と秋、この瑠璃色を探し人が動きます。







ロクハの自然.COM

ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/

サクラ2022最終章! 衣今年も無事サクラの季節が終わりそうです。公園内に植えられたサトザクラ系の花が咲き 終わりを告げます。ソメイヨシノ中心に流れるサクラ熱からすると最後は少し寂しいです。



さくらはたいへんだ サクラで困るのは、名前が言えないことです。このサクラは紅い八重の花が咲きますといったら 名前は何というのですかと聞かれます。その気持ちはわかるのですがなんとも言えません。詳し い方にお話を聞く機会を持ちましたがズバッとしたものがない。はっきりしているのはサクラ群 の原種は11種あり、そこからの突然変異や人の手による品種改良や交配で作られていったよう です。最終的に有名なサクラは地域名が付きますが、半分サクラの名所みたいな名前だと思うよ うになりました。勝手にロクハイチバンザクラという名前をここ数年使ってますが、ロクハ公園 がサクラの名所になれば生き残る名前かもしれません。

シッカリと名前があるのは造園時につけられた4種の銘板「ソメイヨシノ・サトザクラ・ヤマザ クラ・シダレザクラ」と最後を飾るギョイウコウザクラです。

今期になって、これは「オオシマザクラ」だと原種の名前が出てきました。そして、サクラモチ に使われる葉っぱはこの木だということも教えてもらいびっくりしています。どの葉っぱでもと 思ってました。

難しいことはさておき、造幣局の通り抜けには規模で負けますが、八重のサクラを楽しんでくだ



上記はすべてスポーツ広場、下記はロクハ公園内



## 番外編



ウワミズザクラ 樹皮はサクラそのものですが、花の着き方がまったく 違います。今満開。



サクラの時期とほぼ一緒の開花、秋の紅葉は関心がも たれますが、花季はみすごされがち



カプトムシ小屋前のモモノキ 2018年の台風で倒れ、伐採残っていた切り株からでた 枝に今年初めて花が



## 絶好調

気温が上がるとチョウの活動が活発になってきます。ここしばらくたくさんの種類が見られるようになりました。 体が温まることで移動し、吸蜜もできます。

ロクハ公園で見られる蝶をまとまて資料があります。公園事務所にで配布しています。 ホームページでもダウンロードできます。載ってないチョウを見つけたら教えてください







ベニシジミ

ルリシジミ

ツバメシジミ









種類によって違うと思いますが、気温17℃から20℃ぐらいが観察がしやすいです。飛び立ってもすぐに止まる からで、見失うことなく観察できます。すっかり温まると身を守る行動が役割になるのと、パートナーに遭遇す るために移動をよくします。チョウによって羽根を開けにくい種が多いです。体を温めるために翅を開くことが この時期多いです。体調が整えば子孫を増やすことになっていきます。











キタキチョウ

モンシロチョウ

モンキチョウ

facebook「ロクハ見守り」 www.facebook.com/rokuhafamily ロクハ公園HP www.park-698.net/

ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/



# 回例心间意識

### 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

**まもなく満開3/29** ソメイヨシノも一挙に開きまもなく満開。ピンクが濃いサクラが先に満開を迎えていますスポーツ広場はピンク系がいっぱい。







コロナ禍に入って3度目のサクラの季節、今年こそはみんなそろっての花見ができるのでは、と思ってましたが 感染者の数は下がりきらないまま増え始めたようです。対コロナバージョンのお花見を!!



ユキヤナギシギソウ 白いが無数に咲きます。一つ一つの花を見ているきれい な五角形隙間なく三週して咲いているのがきれいです。



ヒサカキ サカキ (榊) の小さなタイプ。神棚に飾られている サカキですが、代用品として使われることもあるよ うです。黒い実がなり、鳥たちも大歓迎。



レンギョウ 名前から有名な高僧を思いますが、関係はないよう です。中国の名前連翹をそのまま読んでレンギョウ としたようです。





## 園内の椿

園内の椿全4種。①は一番ツバキらしいヤブツバキ、その昔、この花をとり蜜をチュウチュウ吸ったものです。②③④はずいぶん形が違います。②はこれでもかというぐらいに花びらがあるジッコウツバキ(日光)なんと雄しべを花弁に改良されたものらしいです。この白バージョンがゲッコウツバキ(月光)③がそれかと思っていたらちがうようです。④はオトメツバキ(乙女)ツバキは園芸種として重宝され、改良が重ねられたようです。今全種見られます。

ロクハ公園HPいきもの図鑑 http://www.park-698.net/zukan/



### 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

真冬にさか戻り! ^イ・シリ!今何度?「5℃です」先週は19℃といわれましたから 1 高高下を繰り返しています。三寒四温の雰囲気ではないです。



#### 雨にぬれるミモザ

ミモザとは本来はオジギソウのことを言うらしいです。 この木はギンヨウアカシアかフサアカシアか花の着き方 からフサアカシアぽいですが、お花屋さんに行けばミモ ザでとおると思います。第2駐車場周辺によく見られま す。アカシアの仲間は繁殖力がすごく在来の木が負ける ことあるようです。公園の一部の場所ではそれを納得さ せる生え方をしています。

3月8日は国際女性デー・ミモザはその日のシンボルと なりミモザの日と呼ばれるようにな、りお花屋さんにも たくさん並んでました。公園のはこれから満開を迎えま す。第2駐車場に入り周りを見渡し黄色いのを確認でき ればそれがミモザです。





#### 気になる次のサクラ

左・ソメイヨシノ

足ふみしながら3月末の開花を目指しているようです。 ここ23日は足ふみするでしょう。 黄緑の部分がピンク 色になればまもなくです。

右・緋寒桜の仲間か

公園内には一本だけ、メインストリートから外れている るので見逃されやすい。色が濃く花の形状も独特、明日







